

江戸時代から現代までの多彩な「うつわ」



※学生・70歳以上、障害者手帳をお持ちの方は、身分証明書のご提示で無料になります。

写真：上から朱泥茶銚・三歩居（宜興窯）、三歩急須（常滑焼）、五節句の画（仁清形、永楽和全作）、昭龍急須（常滑焼）、転写模様急須（波佐見焼）、花連軽量SSポット（波佐見焼）、TWISTEA PLUS（Vitantonio）、teplo（LOAD&ROAD）

煎茶の楽しみ ~江戸時代から現代までの多彩な「うつわ」~

* 内容 *

煎茶は日本で作られるお茶の80%以上を占め、最も親しまれているお茶です。煎茶は江戸時代から文化とともに発展し、現代では様々な楽しみ方があります。自分のお気に入りの急須でいれてゆっくり楽しむ、テーブルコーディネートにこだわってティーパーティーを楽しむ、簡便なうつわや最新の機器でいれて楽しむなど。

本展では、様々な煎茶の楽しみ方を「うつわ」に焦点を当てて展示しています。煎茶の魅力を身近に感じてください。

I 煎茶のはじまりと文人茶

文人たちが好んだ急須などの茶具を紹介

II 煎茶を楽しむ現代の「うつわ」

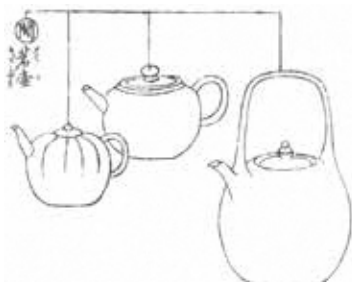
国内・静岡県内の現代急須作家の作品を展示

III テーブルコーディネートで煎茶の時間

飲むシーンや季節に応じたテーブルコーディネートを展示

IV 煎茶をいれる新しいスタイルの「うつわ」

モダンな茶器や手軽においしく味わうための最新のうつわ・機器を展示



『木石煎茶訣』より



栗田富美子氏 テーブルコーディネート(イメージ)



ガラスティーセット (craft-u)

ティードリッパー ラルゴ35
サーバーセット (HARIO)



南蜜写急須 (青木木米作)



梨皮泥茶鉢
(三代山田常山作、常滑焼)



高資急須 (常滑焼)



急須 (山本壹楽作、京焼)



舞園急須 (常滑焼)

* 関連イベント *

セミナー「こんなに楽しい?!急須の魅力」

「急須」の魅力を、全国や海外でご活躍の常滑焼急須コーディネーターの専門家から楽しく学びます。様々な急須を見たり触れたりしながら、実際に急須でお茶(玉露、普通煎茶、深蒸し煎茶)をいれてお菓子とともに楽しめます。お茶の時間をより味わい深いものにしてみませんか。

●日時: 令和2年5月24日(日) [午前の部] 10:30~12:00 / [午後の部] 13:30~15:00

●場所: 博物館1階多目的ホール

●講師: 岩附由加里氏 (常滑焼急須コーディネーター協会代表理事)

●参加料: 500円 (別途観覧券が必要です。)

●定員: 午前の部、午後の部とも各30人程度 (要予約) ●対象: 中学生以上

●受付開始: 令和2年3月1日~



* 予約方法 * Eメール又はFAXで、件名「急須の魅力セミナー」とし、本文へ

①氏名、②電話・FAX番号、③希望の時間帯(午前または午後)を記入の上、送信してください。

E-mail: chamuseum-gakugei@pref.shizuoka.lg.jp FAX: 0547-46-5007

※お預かりした個人情報はこのイベント以外に使用しません。

※当館からの返信をもって予約完了となります。1週間経っても申込受付の返信がない場合は、お手数ですがお電話でご連絡ください。



〔予告〕

① 新茶フェア

時期: 4月25日(土)~
5月17日(日)

土日祝日を中心に様々なイベントを実施します。

②

茶の産業・文化セミナー 「煎茶道と茶産業」 (仮題)

茶道文化をいかに茶産業に結びつけるのか、考えます。

時期: 6月
※詳細が決まりましたら、当館ホームページに掲載します。

※内容等は予告なく変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

ふじのくに茶の都ミュージアム

〒428-0034 静岡県島田市金谷富士見町3053番地の2

TEL 0547-46-5588 / FAX 0547-46-5007

ホームページアドレス <https://tea-museum.jp>

〈交通のご案内〉

・JR金谷駅より、バス・タクシーで約5分、徒歩約25分

・新東名高速道路: 島田金谷ICより約13分

・東名高速道路: 相良牧之原ICより約10分

・国道1号線: 大代ICより約10分

